



石海小学校だより

校訓 「あかるく なかよく かいっぱい」

太子町立石海小学校
NO.11 令和3年2月19日
発行者：校長 久保田 昌之

コロナ禍でも まとめの時期へ

「緊急事態宣言」が3月7日(日)まで延長され、学校においても感染症対策や学校行事の見直しが求められています。そのため、授業参観・懇談会、太子西中学校部活動見学会、斑鳩小との交流会(6年)の中止を決定しました。残念な思いですが、子どもたち、そして保護者・ご家族の皆様の命と健康を守るためにご理解・ご協力をお願いいたします。

さて、学校では、まとめの時期に入りました。例年だと、インフルエンザが流行し、授業が進みにくい状況になりますが、今年は感染症対策が功を奏し、欠席者も少ないため、順調に授業が進んでいます。学校と家庭が協力して今年度学んだことを身に付けることができるよう取り組み、子どもたちのよりよい成長につなげていければと思います。ご協力よろしくお願いたします。

わくわくタイム～節分イベント



運営委員会が中心となって、節分イベントを開催しました。全校をいくつかの縦割りグループに分けて、「まとあて」と「節分クイズ」をしました。まとは、上の写真のように、各クラスみんなで力を合わせて作成したものです。新聞紙で作ったボールを投げて点数を競いました。うまくまとに当たった時は、大喜びでした。コロナ鬼が、早くいなくなることを願っています。

かわいいお客様来校

石海幼稚園の年長組のみなさんが、石海小学校を訪れ、運動場で元気いっぱい「たこあげ」をしました。その後、ウサギ小屋の見学をしたり、遊具で遊んだりしました。



今年は、コロナ禍の関係で体験入学ができなかったため、少しでも小学校に慣れ親しむ機会になればと思います。

楽しかった

みそ作り！

3年生は、「太子加工合同会社」の皆様にご協力い



ただき、感染症対策をとりながら、グループで力を合わせて「みそ作り」に挑戦しました。いくつかの作業の中でも、麴と混ぜ合わせて団子状に丸めるところが、特に楽しかったようです。収穫した大豆が姿を変えて、熟成したみそになるのが待ち遠しいです。

小学校&中学校入学説明会

1月28日(木)に石海小学校の入学説明会を行いました。体験入学がなく、保護者のみの説明会となりましたが、真剣に聞いておられる姿が印象的でした。新1年生のご入学を楽しみにお待ちしております。

また、2月12日(金)には、太子西中学校の入学説明会が石海小学校で開かれました。中学校の体験授業はできませんでしたが、先生の説明を聞いたり、中学校生活紹介ビデオを見たりして、中学校進学に向けて決意を新たにしたことと思います。

指導力向上をめざして

子どもたちの「話す力」をさらに伸ばすために、環太平洋大学の長谷浩也教授に講師をお願いしてオンラインで職員研修を行いました。話し合いの仕方や役割、振り返り、評価方法等、授業改善の視点について研修を深めました。



***** 教室の窓 *****

太子町ドッジボール大会が中止になりました。そこで、体育委員会が校内ドッジボール大会を企画してくれました。感染症対策をとりながら、みんな生き生きとした表情でプレーしていました。時には熱くなり、口調がきつくなっている場面もありましたが、チームで声を掛け合いながら、ともに喜び、くやしがる姿がとても印象的でした。体とともに、心も大きく動かしながら活動していたように思います。

同じめあてに向かって、ともに汗を流した仲間との間に偏見は生まれません。ともに感じた感動は、仲間との絆を深めます。たかがドッジ、されどドッジだと改めて感じました。

(文責：教頭 三宅 優一)